

様式第3号（第4条関係）

会 議 録

1 附属機関等の会議の名称

第11期丹波篠山市女性委員会 第12回委員会

2 開催日時

令和6年3月5日 火曜日 13時30分～

3 開催場所

丹波篠山市民センター1階 研修室2

4 会議に出席した者の氏名

(1) 委 員（敬称略・順不同）

井上 円香、片岡 正子、畑、弘恵、本莊 賀寿美、巻幡 真利子

(2) 執行機関 事務局 男女共同参画センター 課長補佐 善明 浩二

主 事 中安 有朔

5 傍聴人の数

0人

6 議題及び会議の公開・非公開の別

全て公開

7 非公開の理由

該当なし

8 会議の資料

第11期丹波篠山市女性委員会第12回委員会次第 ほか

9 会議の概要

開会 13時30分～

(開 会)

(1) あいさつ

(委員長)

第12回女性委員会をはじめさせていただく。提言内容の方向性が決まってきたので、それに向けて、今日は進めていきたいと思う。

(2) 協議

「提言テーマの検討」について

(3) 意見交換

(委員長)

トイレの改修をメインのテーマとして、前回皆さんから出していただいた意見をそれぞれにまとめていけたら良いと思う。今日はその方向で進めていきたい。事務局より資料の説明をお願いしたい。

(事務局)

各委員から出された意見整理表の説明

(委員長)

まず初めに、委員から、三の丸広場のトイレ改修について、イラストや資料の準備をしていただいているので説明をお願いしたい。

トイレ改修について片岡委員より説明

(委員)

まだイメージレベルの話であるが、三の丸広場のトイレを改修する際に、観光客向けの丹波篠山のPR動画を流すテレビの設置が出来れば良いと思う。そのほか、このイラストや資料は私個人が考えたものであるため、改修にあたって各委員から意見を出してほしい。

(委員)

女子トイレに子ども用の男子小便器があれば良いと思うが、設置は可能か。

(委員)

取り付けるスペースはある。今はあくまで、私のイメージレベルの話しであるため、変更は出来る。

(委員長)

それでは、委員の皆さんが思う理想的なトイレを、付箋に書き出してほしい。

(一同)

付箋に書き出す

(委員長)

書き出していた意見を皆さんから説明をお願いしたい。

(委員)

女子トイレ内に子ども用の男子小便器、パウダールーム、トイレの待ち人数の表示、更衣室の代わりにトイレの中にフィッティングボードがあれば良いと思う。

(委員)

花、植物の設置。おむつ交換台などがあれば良いと思う。

(委員)

盆栽を飾ってはどうか。

(副委員長)

男女共に汚物入れやおむつ交換台の設置、手洗いに丹波焼のタイルを使ってはどうか。表示の仕方もみんなのトイレを強調出来る多様性のトイレの見本になる表示が良いと思う。

(委員長)

おもてなし丹波焼ウェルカムタイル、男女共に汚物入れ、姿見、おしゃれな看板の設置。また、防災備蓄品の保管庫として使うことができればさらに良いと思う。

(委員長)

皆さんが考える理想のトイレの要件を説明してもらったので、次に現状と課題を付箋に書き出してほしい。

(一同)

付箋に書き出す

(委員長)

書き出していただいた意見を皆さんから説明をお願いしたい。

(委員)

トイレの臭いと衛生などの問題、多目的トイレやおむつの交換台の数が少ない。汚物入れの改良（すでに入っている汚物を見ずに捨てられるもの）。便座の消毒剤が設置されていないところが多いため設置が必要である。

(委員)

ウォシュレット、エアータオルがない。夜は暗く、人通りも少ないため夜の安全対策が必要である。

(委員)

トイレ管理者の高齢化と人材不足、また掃除が女性に偏っていると感じる。改修工事により綺麗にすることで夜も明るく、安全が確保されることが必要である。

(副委員長)

安全安心の確保のために、耐震改修工事が必要である。掃除のことを女性だけが担うのではなく、トイレの問題を解決することで、男女が共に参画出来るきっかけとし、意識改革の起爆剤の役割を果たすようになれば良い。

(委員長)

場所によってトイレが暗い、汚い、怖いところがあり、観光地としてのイメージが悪い。幼児や子ども連れの親子、高齢者が使用しにくいところがあると感じる。

(委員)

市役所の他部署でトイレの改修工事を予定していると聞く。7月の提言報告までにあらかじめ内部で調整した方が、女性委員会の意見が実現する可能性が高くなるのではないか。

(事務局)

担当している部署に工事の日程や内容などを聞き調整を進めていく。

(4) 協議事項

- ・次回委員会は4月25日(木)丹波篠山市民センター1階 研修室2で決定

(閉 会)

副委員長閉会あいさつ